約 140 年続く梨園を未来へ！（元地域おこし協力隊の挑戦）

あきたで活きる～秋田の地域資源を活用し、秋田で暮らし、秋田を活かす取組～



左から山田　勝氏、山田　菜々子氏、越前谷　淳代表

事業者名：合同会社やっほ～farm（八峰町）
代　表　社　員：越前谷　　淳
果樹リーダー：山田　　勝
広　報　担　当：山田菜々子

やっほ～farm

経営概況

経営形態｜果樹園経営、カミツレ栽培、農産物加工、交流拠点運営
主な作物｜梨、ぶどう（1.4ha）　カミツレ（10a）
労　働　力｜3名（越前谷　淳氏、山田　勝氏、山田　菜々子氏）
販　売　先｜直売所、自社店舗、イベント販売、オンライン販売等

八峰町で、地域おこし協力隊として活動した3人が、令和7年2月に設立した「合同会社やっほ～farm」。世界自然遺産白神山地の麓で、地域の特産品である峰浜梨と生薬のカミツレ（カモミール）を生産しながら、地域資源を活用した商品開発や交流拠点づくりに取り組んでいます。後継者不在に悩んでいた約 140 年続く梨園を事業承継し、新たな地域農業の担い手として注目されています。

▶ きっかけ

代表の越前谷さんは神奈川県川崎市出身。令和4年に八峰町の地域おこし協力隊として着任し、定住・移住支援業務に携わる中で地域とのつながりを深めてきました。一方、能代市出身の山田勝さん・菜々子さん夫妻も同じく協力隊として活動し、生薬の生産、加工を通じて農業振興や地域づくりに取り組んでいました。



●事業承継した梨園

活動を続ける中で3人は、地域の特産品である峰浜梨の生産を担う果樹園が後継者不在に直面していることを知り、「地域の財産を未来へ残したい」との思いから同梨園で研修を開始。約2年間にわたり栽培技術を学び、令和7年に合同会社やっほ～farmを設立するとともに、約 140 年続く梨園を事業承継しました。

▶ 取組

現在は、峰浜梨の栽培を中心にカミツレの生産と加工品開発に取り組んでいます。豊かな自然環境のもと、地域に根差した農業を実践しながら、高品質な農産物の生産を目指しています。



●カミツレの収穫作業

また、栽培したカミツレを活用したハーブティーの製造・販売や梨を活用したジャムやジュースなどの加工品開発にも力を入れるなど、若い世代にも峰浜梨の魅力を知ってもらうため、新たな商品づくりにも挑戦しています。

令和7年 12 月には、空き店舗を改修した加工・販売拠点「やっほ～factory」を整備し、地元住民や観光客が気軽に立ち寄れる交流の場づくりにも取り組み地域の農産物や特産品の販売、カフェ運営などを通じて、地域活性化にも貢献しています。

▶ これから

3人は、「まずは峰浜梨とカミツレの生産基盤をしっかり整え、安定した経営を実現したい」と話します。

今後は、事業承継した梨園や園内の施設整備に加え、農福連携等での人材確保、加工品の充実や販路拡大を考えています。また、交流拠点「やっほ～factory」を活用して、移住者や地域住民との連携を深めながら、地域づくりや関係人口の創出にも取り組みたいとしています。



●空き店舗を改修した「やっほ～factory」

「峰浜梨を次の世代へつなぎたい。そして、八峰町の魅力をもっと多くの人に伝えていきたい」と語る3人。その挑戦は、地域農業の未来を支える新たなモデルとして期待されています。

（●印写真：やっほ～farm 提供）

発行：東北農政局秋田県拠点地方参事官室　TEL　018-862-5611

東北農政局秋田県拠点

農林水産省